

令和6年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

1. 文化芸術活動の普及啓発に関すること

(1) コスモホール自主文化事業

令和6年度は、これまで培ってきた「コスモホール」ブランドの発信力強化と令和8年度に迎えるホール開館 40 周年を見据えて若い芽を育む新たな試みの両立を目指す。その中で、多彩な公演鑑賞や体験事業を通じて幅広い世代が安心して訪れ、地域の人々に記憶の残るような芸術との出会いを創出する。

① 「入善コスモホール」ブランドを内外に発信できる優れた音楽事業の開催

内容:優れた音響特性を持つコスモホールを生かしながら北陸地区で唯一の開催となるコンサートを展開

・牛田智大 初のショパン室内楽プロジェクト(10月)

人気ピアニスト牛田智大が若手注目株の弦楽四重奏団カルテット・アマービレと初めてショパンのピアノ協奏曲(室内楽版)で共演する話題の企画(全国3公演開催予定)

・ラデク・バボラーク 交流プロジェクト※地域創造助成事業

世界的ホルン奏者ラデク・バボラーク(元ベルリン・フィル首席奏者)による特別企画。今回も引き続き地元学生や吹奏楽団体との交流企画も併催

・注目の若手アーティストの現在(いま)を聴くシリーズ

現在10代から20代の若い才能の中から今後の活躍が見込まれる話題のアーティストが登場

② 地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を鑑賞体験するプログラム

内容:地域住民が優れた芸能を鑑賞できる交流拠点として、話題の公演や人気タレントが登場

・テレビで活躍中のモノマネシンガー荒牧陽子と仲間たちによるコンサート(9月)

・入善名水寄席 人気落語家による独演会(冬頃)

・人気声優による講演会

・映画上映会(夏頃)

③ 青少年が芸術文化に関心を持ち、舞台芸術を体験するプログラム

内容:青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、交流アウトリーチを取り入れた機会を実施

・入善町の中学生を対象にした芸術鑑賞教室(アウトリーチ公演等)

④ 地域交流プログラム

内容:ホールを活用した参加体験型事業としてピアノ開放事業に加えて、地域と連携して入善にまつわる話題を提供する企画を実施

- ・ホール開放プログラム（ピアノ開放、体験教室含めた年間プログラム4回）

⑤ ホール情報会員組織の運営

- ・登録会員を対象とした情報配信制度の運営とLINE等を活用した情報発信

(2) 美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

① ワークショップ（体験参加型）事業

内容:各分野の専門家を招いて地域の人々を対象にしたワークショップを交えて実施。令和6年度は光と影が織りなす影絵の世界と、朗読とスライドで構成する怪談の世界をテーマにしたイベントを開催する。

- ・親子向け体験教室(ワークショップ)と影絵の世界
- ・朗読とパワーポイント(スライド)でおくる夏の怪談ワールド

②出張美術館事業

内容:入善町所有美術品を町内の小中学校や公民館で展示し、芸術文化への関心と理解を深めるアウトリーチ事業として実施

- ・入善町出張美術館(地区公民館を会場にした解説付き移動美術館)

③公民館ギャラリー活性化事業

内容:町民会館ギャラリーを町民の文化交流サロンとして活用し、通年で作品展示事業として実施

- ・入善町所有美術品を活用した常設展（アートに親しむ広場）

(3) 芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標となっており、今後も継続して開催する。

① 第 52 回入善町美術展：10 月中旬予定

- ・ 高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の 4 部門で構成され、出品者数約 100 名、作品数約 100 点を予定。

② 第 52 回入善町芸能発表会：11 月 3 日(日・祝)予定

- ・ 町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者による実行委員会を構成して開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約 25 団体 300 名の出演を予定。

(4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

① アート・クリップ 2024：川越ゆりえ（収蔵品展＋県内作家紹介コーナー）

- ・ 会期：4 月 20 日(土)～6 月 9 日(日)
- ・ 収蔵品で過去の展覧会を振り返るとともに、今後の活躍が期待される県内の若手作家を紹介するシリーズ企画。今回は、人間の心に潜む様々な感情や弱さを架空の虫の形で表現する射水市在住の造形作家、川越ゆりえ（かわごえ ゆりえ）を紹介。

② 岡部俊彦展

- ・ 会期：7 月 6 日(土)～8 月 18 日(日)
- ・ 富山県出身在住の造形作家、岡部俊彦（おかべ としひこ）の個展。金属製の造形作品やドローイングなど多彩な表現方法を用いて会場全体を使ったインスタレーションを展開。会場内でのパフォーマンスやワークショップも予定。

③ 吉野祥太郎展

- ・ 会期：9 月 14 日(土)～3 月 16 日(日)
- ・ 東京都出身在住の現代美術作家、吉野祥太郎（よしの しょうたろう）の個展。照明・音響・映像を交えた、鑑賞者が光の反射・ゆらぎに包まれるインスタレーションを現地制作。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）及び文化資料館の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

(1) 図書館としての施設管理

- (2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与
- (3) 他会館チケットの販売